

# 卒業生が“城東LIFE”を語る…

## 人文社会学類

庭瀬 愛奏 神戸大学 国際人間科学部 グローバル文化学科 (岡山市立福田中学校)



私は、高校3年間で、城東高校に来て正解だったと思うことが多々ありました。その理由のひとつとして、「城東の自由」があげられます。課題に追われるようなことは少なく、「城東の自由」の下、自主学習の時間を多く確保できました。そのおかげで、自分の興味や苦手と向き合うことができました。私は中学生の時から英語が苦手でしたが、1年生の夏に自主学習の時間が取れたことで、中学英語からやり直し、だんだんと理解できるようになりました。その後の学習においても、英語でコミュニケーションを取ることに楽しさを感じ、自分の世界を広げることができたと思います。また、私が所属していた人文社会学類では、課題研究で歴史探究・文学探究・国際理解の各テーマに分かれ、自分の興味・関心に基づき、研究を進めることができます。私が選択した歴史探究では、身近なテーマから時代背景や文化の変遷を読み解く研究をします。過去の背景を知ることですいつもと違う視点を持つことができるかもしれません。ぜひ城東で、自分だけの自由を見つけてください。

## 国際教養学類

近保 汐音 東京大学 文科三類 (岡山市立高松中学校)



城東高校はハイレベルな授業とキラキラな青春が楽しめる唯一無二の高校です。先生方はとても親切で親しみやすく、希望する進路を目指す上でこれ以上ないほど頼りになる存在です。特に国際教養学類では、ALTの先生との実践的なレッスンや一歩進んだ英作文の授業、英語集中合宿などで、自分が思っている以上に英語力を伸ばすことができます。勉強面が充実している一方で、みんなで協力したり全力で盛り上がる機会も沢山あります。生徒が主体となって「城東の自由」を体現しながら作り上げる翠緑祭は最高です。もちろん部活動に打ち込んでいる人も多くいます。また、県内各地から集まる様々な人や、世界各国からの留学生など、幅広い友人を作ることができます。私自身も、留学生の受け入れ先になったことでドイツの友人ができ、3年の夏まで部活もやりきって、最後は先生たちの手厚いサポートのおかげで志望校に合格しました。勉強も含めて学生生活を充実させたい人は、ぜひ城東高校へ！

## 音楽学類

矢部 晃広 東京藝術大学 音楽学部 (岡山市立旭東中学校)



私が所属していた音楽学類では、クラスメイトや学年を越えて切磋琢磨できる環境があります。専攻実技演習や毎学期末に行われる実技試験など、自分たちの演奏を発表する機会を通して互いに刺激を受け、自然と自分自身を高めようとする意識が生まれました。また、世界で活躍されている先輩や先生方による特別授業や、くらしき作陽大学での授業を通して、様々な楽器やジャンルの音楽を学ぶことができ、視野を広げることができます。さらに、中庭コンサートやミュージカル、定期演奏会など大きな舞台上で発表できることも大きな魅力です。仲間との存在も大きく、本気で音楽や勉強に向き合う姿に刺激を受け、私自身も音楽と真剣に向き合うことができました。音楽学類は、音楽を思う存分追求できる環境です。最高の環境で最高の仲間と充実した3年間を送ってみませんか？

## 理数学類

鈴木 大成 京都大学 理学部 (岡山市立御南中学校)



城東高校は、様々な個性あふれる人々と出会うことができ、充実した学校生活を送ることができる学校です。勉強も部活動も友人関係も、ここ城東でなら努力次第で、全てを手に入れることができます。私は実際、一生ものの友人を得ることができ、進学した現在でも連絡をとりあっています。また、部活動にも全力で取り組んでいる生徒が多いことも特徴のひとつです。学校全体で、文武両道を目指し、とてもよい雰囲気のなか、学習を行うことができます。私はそのような雰囲気のなか、城東で学習面はもちろん、人としての成長も成し遂げられたと思います。理数学類で行われる探究活動や日々の授業、翠緑祭など学校生活の様々な場面で、他人と協同する力を高め、今後の人生にも活かせるであろう校訓でもある進取協同の精神を身に付けることができました。貴重な高校生の3年間で城東高校で豊かなものになることを願っています。